

# さいたま市議団ニュース

日本共産党

No.945  
2022.1.16

発行

日本共産党さいたま市議会議員団  
TEL 048-829-1811 FAX 048-833-8165  
http://www.jcp-saitama.jp/

とりうみ敏行 神田よしゆき  
松村 としお とば めぐみ  
久保 みき たけこし 連  
金子 あきよ

## 子育て世帯臨時特別給付金

# 所得制限の撤廃を求める

2021年12月議会で成立した補正予算により、子育て世帯への臨時特別給付事業（18歳以下の子どもひとりあたり10万円一括支給）が実施されることになりました。しかし、基準日（9月30日）以降に離婚をした場合や、経済状況が悪化した家計急変世帯に対して支給できない事態がおこることが明らかになっています。しかも、さいたま市では、支給通知を直近の児童手当受給者に発送したために、支給対象でない方に通知が届いてしまうという誤りが382件あったことが判明しました。



これは給付金に所得制限を導入し、「迅速に支給するため」として児童手当のしくみを利用したことによるものです。また、世帯合算の年収が多い世帯と片働きの世帯で支給の逆転現象が生じるという明らかな不公平が生じています。

12月28日、党市議団は市に対して以下の3点について要望を提出し、こうした状況の改善を強く求めました。

- 1) 18歳以下の子どもを養育しているすべての保護者に給付金が行き届くよう、所得制限の撤廃を国に求めること。
- 2) 多くの自治体の先事例を踏まえ、本市においても給付対象外となった子育て世帯に対する独自の支給を実施すること。
- 3) 離婚やDVからの避難など、世帯状況の変化によって、実際に子どもを養育している親が給付金を受け取れない事態について改善が図れるよう、独自の救済措置を行うこと。

## コロナワクチンの接種会場が開設される

高齢者の3回目接種を前倒しで実施し、身近な場所で接種できるようにするため、接種会場が開設されます。ファイザー社製の集団接種会場では1回目・2回目の接種も可能です。

- 対象者 3回目接種希望者  
※集団接種会場（ファイザー）は1・2回目接種も可
- 個別接種会場 市内447の個別接種実施医療機関（12/28現在）
- 集団接種会場 10会場（表のとおり）

区	会場	接種日	受付時間	予約枠（1日）	ワクチン
西区	イオン大宮西店4階	2月1日（火）～27日（日）	10時から18時	90人	ファイザー
北区	イオン大宮店2階	2月1日（火）～26日（土）		70人	
大宮区	市営桜木駐車場	2月10日（木）～28日（月） ※水曜日は接種休止日		700人	モデルナ
見沼区	パトリア東大宮店3階	2月1日（火）～27日（日）	10時30分から18時30分	210人	ファイザー
中央区	さいたまスーパーアリーナS1ゲート	2月10日（木）～28日（月） ※火曜日は接種休止日	10時から18時	600人	モデルナ
桜区	ダイエー西浦和店3階	2月1日（火）～27日（日）		210人	ファイザー
浦和区	イオン北浦和店2階	2月1日（火）～26日（土）		160人	
南区	中浦和駅前	2月10日（木）～28日（月） ※火曜日は接種休止日		350人	モデルナ
緑区	イオンモール浦和美園3階	2月15日（火）～27日（日）		60人	ファイザー
岩槻区	WATSU（ワッツ）東館2階	2月1日（火）～26日（土）		210人	

## 2月議会がはじまります

2月1日から3月11日まで、2月議会が開会される予定です。請願の締め切りは1月24日（月）午後5時です。請願の提出には紹介議員が必要です。お気軽にご相談ください。

## インクルーシブ遊具のある公園を さいたま市にも

12月23日、たけこし連市議が、東京都世田谷区にある都立砧（きぬた）公園と駒沢オリンピック公園を視察しました。

はじめに訪れた都立砧公園は、2020年にインクルーシブ遊具が設置された「みんなのひろば」が話題になった公園です。インクルーシブ遊具とは、障がいの有無や世代、国籍、文化、身体の力、考え方などに関わらず、どの子どもも遊べる工夫がなされている遊具のことを言います。たけこし市議は「すべての遊具にゴムで補装がされていて、ぶつかったときの痛みの緩和の工夫があったり、ブランコも円形やイス型など小さい子どもでも安心して乗れるようになっている。立体遊具にはスロープがついていて車いすでも遊べるなど、どんな子どもでも楽しめるつくりになっており、今後の都市公園の在り方として、本市でも参考にする必要がある」と語りました。

続いてたけこし市議が訪れたのは、駒沢オリンピック公園にあるスケートボードパークです。東京オリンピック・パラリンピックでのメダル獲得によって、さいたま市でもアーバン（都市型）スポーツの普及にとりくむ姿勢であることや、2021年9月議会に市民から「スケボーパーク設置を求める陳情」が出されたことをきっかけに、視察しました。ここは、毎日無料でスケートボードの練習に打ち込むことができます。たけこし市議は「大



(上) 砧公園の般型遊具みらい号。幅広のスロープが設置されており、車いす同志でもすれ違える  
(右) 砧公園の大型ブランコ。イス型の設計で幅広い子どもが楽しめる



駒沢オリンピック公園に設置されているスケートボードパーク

人に限らず子どもたちも楽しんでいた。スケボーパークの設置には、近隣への騒音など配慮しなければならない点もいくつかあるが、本市でも設置に向けてとりくみたい」と語りました。

## 学校行事等に参加する児童生徒に PCR検査を実施して



懇談に先立ち、743筆の要望署名の提出に立ち会う金子市議（左端）

12月28日、さいたま市に対して「修学旅行・自然の教室や部活動の大会に参加する児童生徒・教職員にPCR検査を実施することを求める署名」にとりくんできた保護者のみなさんが市教育委員会と懇談をおこないました。たけこし連、金子あきよ、とばめぐみの各市議が参加しました。

新型コロナウイルスの影響で多くの行事や大会などが中止されました。署名は、昨年10月以降、ようやく再開されるようになった行事などを安心して実施するために、参加するすべての人が無料でPCR検査を受けられるようにしてほしいと求めています。

学校での感染対策は、子どもの行動や言動を制限するかたちでおこなわれています。教育活動も限定され、子どもの心身の成長にとって多くの影響があることへの心配が参加者から出されました。そのうえで「全員検査を受けて、感染していない状況が確認できれば、制約しないで活動ができるのではないかと」「感染を広げる心配なく教育活動ができることが大切だ」との発言がありました。

しかし、対応した教育委員会は「検査を受ける・受けない、ということが差別やいじめにつながる心配がある」「本市は児童生徒数が多く、（予算上の）困難」などとして、否定的な態度に終始しました。

金子市議は「新たな変異株の拡大が懸念されており、検査の拡充の必要性は広く認められている。市は、子どもたちと教職員の健康を守るためにも、感染拡大防止のためにもPCR検査の拡充に踏み切るべき」と話しました。

### あなたの身近な議員です



市議(浦和区)

とりうみ敏行



市議(緑区)

松村としお



市議(桜区)

久保みき



市議(南区)

金子あきよ



市議(北区)

神田よしゆき



市議(見沼区)

とばめぐみ



市議(中央区)

たけこし連